

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 双葉荘

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 05 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなると、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	グループホームの在り方について	「日常生活ができ、共同生活が可能な方」から看取り支援へ、方針が変更している中で、グループホームにおいて、入居者やご家族が満足して、充実した最後の人生を過ごせるための支援体制を確立していく。	地域密着型グループホームとして、地域の方々と信頼関係を構築し、認知症や介護についての相談窓口として活動し、職員が積極的に地域に出向き、交流を図ることで、信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	15	職員の質の向上と、質の確保	ご入居者が重度化し、職員3人で9人を介護していく体制は変わらないので、介護サービスの質を低下させないで実践できる体制の確立を目指す。	外部、内部研修会に、職員の習熟度や、経験年数に合わせて参加し、職員全員が理解を得て共有し、職員の均一なレベルアップと、職員の誰がサービス提供しても、同じレベルの介護サービスが実践出来るように目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。